

2016年 月 日

江南市長 澤田 和延 様

団体名 公共施設のあり方を考える会

代表 住所 江南市村久野町門弟山 213
氏名 後 藤 博

施設使用料の有料化・値上げの中止を求める要望書

私たちは、公民館や学供を利用して、趣味や健康づくりのサークルで元気に活動してきました。江南市が、多くの公共施設を無料で市民活動の場に提供し活動を推進してきたことは、他市町に誇るべき施策で、ぜひ継続させてください。

市は、公民館や学習等供用施設などの無料の施設を有料化し、有料施設の値上げ計画を発表しました。公共施設の利用は、利用しない人に比べ「特定の方」が利益を受けるので、受益者負担の原則で適正な負担を求めるとしています。

しかし地方自治法は、自治体が公共施設を設置する目的は「住民福祉の増進」と規定しています。市民誰もがいつでもどこでも気軽に、健康で生き生きと活動できるよう、公共施設の利用を促進するのが市の仕事です。4年前の有料化・値上げ計画時に、市自ら、2～5割も利用が減ると想定したとおり、有料化、値上げが市民の生涯学習活動に冷や水を浴びせることは明白で、市の基本方針にも反する有料化・値上げは認められません。

高齢者がいきいきと元気に活動すれば、医療費削減にも大きな貢献となります。今後、介護予防をはじめ、地域ぐるみの支え合いが必要となってくる時に、有料化・値上げで逆に市民の活動を妨げてよいのでしょうか。

利用者や利用団体、市民に対し意見交換や説明の場をいっさい設けず、難しいパブリックコメントやアンケートだけで済まそうとする市の対応は、対話重視を掲げる市長方針とも相いれませんが、よって、下記の事項を要望します。

[要望事項] 施設使用料の有料化・値上げを中止してください。

氏 名	住 所
	江南市
	江南市
	江南市
	江南市
	江南市

取り扱い団体 ()